

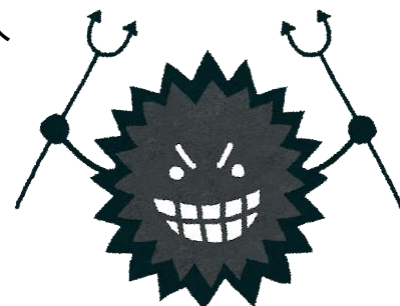
# 1 新型コロナウイルスとは？

コロナウイルスは上気道から感染するウイルスでこれまでに50種類以上見つかっています。そのうち人に感染するコロナウイルスが、これまでに7種類見つかっています。従来、市中に最も流行していた株は普通感冒(いわゆるカゼ)の原因となっており、仮に感染をおこしても比較的軽症で経過して肺炎を起こしたり致死的になることは極めてまれでした。

ところが2000年以降には症状が重くなる致死的なウイルスが出現します。2002年に中国で発見された8000人以上が感染したSARS(重症急性呼吸器症候群)、さらに2012年に中東地域で発見されたMARS(中東呼吸器症候群)と続きます。2019年12月には既存の株とは異なる肺炎を引き起こすコロナウイルスが新たに発見され、これがパンデミック(世界的流行)を引き起こしたCOVID-19という新種でした

\* 日本国内の感染状況 (2021年10月3日時点)

感染者 170万4845人 死亡者 1万7736人



# 『新型コロナウイルスと 糖尿病の関係は？』

新型コロナウイルスに罹った場合に重症化しやすさに関して年齢のほか、心疾患や呼吸器疾患(喘息、肺気腫など)といった基礎疾患がありますが、加えて肥満や糖尿病もそのリスク因子である可能性が高いと考えられています。とくに血糖コントロールが不良な場合に死亡リスクが顕著に上昇していた一方で糖尿病であっても血糖コントロールが良好であれば、新型コロナの重症化リスクは非糖尿病患者とあまり相違ないとする報告も一部\*出ており、日々の食事運動療法や体重管理、ひいては血糖管理の重要性が示されつつあります。

糖尿病がある方は一般的な衛生対策であるマスクや手洗い・アルコール消毒に加えて、不要不急の外出を避けることや人混み(密)を避けるなどの注意をすることは、インフルエンザなどの他の呼吸器感染症対策と同じです。



マスク着用

ソーシャルディスタンス



手指洗浄・アルコール消毒

\*Sabrina S. et al. Diabetologia64 2021 April 1480-1491